

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100



NYSNO-100（以降「ヘッドセット」と表記）を使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

充電

[充電する](#)

[充電についてのご注意](#)

[充電式電池の残量を確認する](#)

電源

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

基本操作

各部の名前

[各部の名前](#)

[ランプ表示](#)

装着

[装着する](#)

[フィット感をよくするには](#)

音量を調節する

プールや海で使うときのご注意

[防水・防じん性能について](#)

[プールや海でお使いになる時のご注意](#)

[プールや海でご使用中に音声が聞こえにくくなる仕組みについて](#)

[プールや海でご使用後の充電についてのご注意](#)

[運動でご使用後のお手入れ](#)

複数のメンバー内で会話する（グループトーク）

[グループトークとは](#)

[グループ登録をする](#)

[複数のメンバー内で会話する（グループトーク）](#)

[グループトーク中にメンバーがグループトークから切断される時は](#)

[グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたいときは](#)

スマートフォンなどとBluetooth接続する

Bluetooth接続（Android）

[Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)

[ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンとBluetooth接続する](#)

Bluetooth接続（iPhone/iPad）

[iPhone/iPadを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)

[ペアリング済みのiPhone/iPadとBluetooth接続する](#)

Bluetooth接続（その他）

[Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)

[ペアリング済みのBluetooth機器とBluetooth接続する](#)

[Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）](#)

スマートフォンアプリ「Callsign」を使う

[「Callsign」アプリを使うための準備をする](#)

[「Callsign」アプリを使って会話する](#)

[「Callsign」アプリの主な画面](#)

電話を受ける／かける

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

[通話時にできること](#)

お知らせ

[ソフトウェアアップデートについて](#)

[免責](#)

[商標について](#)

[お問い合わせ先](#)

困ったときは

[故障かな?と思ったら](#)

電源

[電源が入らない](#)

[電源が切れる](#)

充電

[充電できない](#)

[充電時間が長い](#)

[使用時間（充電式電池の持続時間）が短い](#)

音（音声）

[音が出ない、音が小さい](#)

[音が途切れる、音がひずむ](#)

グループトーク

[グループ登録ができない](#)

[グループトークができない](#)

[グループトーク中に会話の音声途切れる](#)

[グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたい](#)

Bluetooth接続

[機器登録（ペアリング）ができない](#)

[Bluetooth接続できない](#)

[Bluetooth接続時にパスキー入力画面が表示される](#)

「Callsign」アプリ

[「Callsignヘッドセット」の設定メニューが表示されない](#)

[「Callsign」アプリの音量が調節できない](#)

通話

[通話（スマートフォンなどによる電話）ができない](#)

[電話の着信音が鳴らない](#)

その他

[操作できない](#)

[熱くなる](#)

[リセットする／初期化する](#)

充電する

付属の充電アダプターを使ってヘッドセットを充電します。

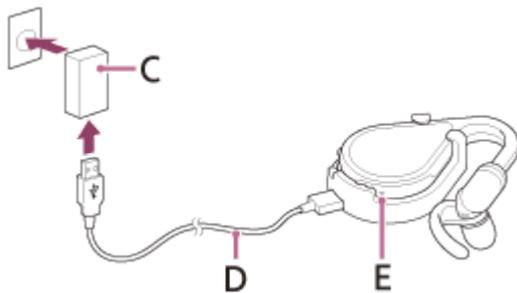
1 充電アダプターにヘッドセットを正しい向きに差し込み、カチッと音がするまで押し込む。

乾いた柔らかい布で充電端子部分をよく拭いてから取り付けてください。



A : 充電端子
B : 充電アダプター

2 マイクロUSBケーブルをUSB ACアダプターと充電アダプターにつなぎ、電源コンセントに接続する。



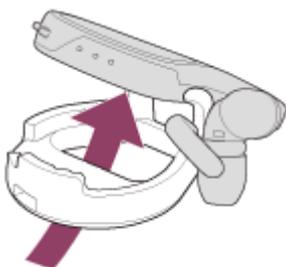
C : USB ACアダプター（推奨：AC-UD20（別売））
D : マイクロUSBケーブル（市販）
E : 操作ランプ

- 充電中は操作ランプが赤色に点灯します。
- 充電は最長約1.5時間（*1）で完了し、操作ランプ（赤）が自動的に消灯します。

*1 充電式電池の残量がない状態から、満充電までにかかる時間です。使用条件により変わる場合があります。

3 充電が終わったら、充電アダプターからヘッドセットを取り外す。

充電アダプターの底面にある穴から指でヘッドセットを押し上げます。



USB充電の推奨環境

推奨のUSB ACアダプター

AC-UD20（別売）

市販のUSB ACアダプター

出力電流0.5 A以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター

パソコン

USB端子が標準装備されたパソコン

- すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- 自作パソコンは動作保証対象外です。

使用可能時間

満充電時の使用可能時間は以下の通りです。

- グループトークでの連続会話：最大約4時間（*2）
- 電話での連続通話：最大約4.5時間（*2）

*2 25℃ 環境下での時間です。

ヒント

- 電源が入っているときに充電を開始すると、ヘッドセットの電源は自動的に切れます。

ご注意

- 充電中はヘッドセットの電源は入りません。
- USB ACアダプターの機種によっては、充電できない場合があります。

関連項目

- [充電についてのご注意](#)
- [プールや海でご使用後の充電についてのご注意](#)
- [お問い合わせ先](#)

充電についてのご注意

- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 充電式電池を十分に充電しても使える時間が極端に短くなったときは、充電式電池が劣化している可能性があります。ソニーの修理相談窓口へお問い合わせください。
- 周囲の温度が推奨範囲外になると、強制的に充電を停止します。周囲の温度が5 °C ~ 35 °Cの環境で充電してください。
- 充電式電池の劣化を抑えるために、ヘッドセットを長期間使わない場合でも、半年ごとに充電するようにしてください。
- 自作のパソコンや改造したパソコンでの充電は保証できません。
- 電源を接続していないノートパソコンにヘッドセットを長時間接続した場合、ノートパソコンの充電式電池が消耗します。
- 充電中はヘッドセットが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- ヘッドセットは以下の原因などにより、充電中に異常を検知すると、充電が完了していても操作ランプ（赤）が消灯することがあります。この場合は、もう一度充電温度範囲で充電を行ってください。それでも問題が解決しない場合は、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。
 - 充電温度範囲（5 °C ~ 35 °C）を超える場合
 - 充電式電池に異常がある場合
- 長い間使わなかったときは、下記の状態になる場合があります。
 - 充電式電池の持続時間が短くなる。
何回か充放電を繰り返すと、十分に充電できるようになります。
 - 充電時間が長くなる。
 - 充電を開始しても、操作ランプ（赤）がすぐに点灯しない。
操作ランプ（赤）が点灯するまでしばらくお待ちください。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には絶対に放置しないでください。
- パソコンで充電するときは下記に注意してください。
 - パソコンが省電力モード（スタンバイ、スリープ、休止状態）のときは正しく充電されません。あらかじめパソコンの状態や設定を確認してください。
充電の途中でパソコンが省電力モードに入ると、ヘッドセットの操作ランプ（赤）は自動的に消灯します。この場合は充電をやり直してください。
 - マイクロUSBケーブルは、必ずパソコンに直接接続してください。USBハブなどを経由して接続すると正しく充電されません。

関連項目

- [プールや海でご利用後の充電についてのご注意](#)
- [お問い合わせ先](#)

充電式電池の残量を確認する

ヘッドセットの充電式電池の残量は、以下の方法で確認できます。

ヘッドセットの電源を入れると、操作ランプが青く2回点滅してから赤く点滅します。赤の点滅回数で、充電式電池の残量を確認できます。

- 4回点滅 ● - ● - ● - ● : 残量は充分 (100%~70%以上)
- 3回点滅 ● - ● - ● : 残量は半分程度 (70%未満~50%以上)
- 2回点滅 ● - ● : 残量は少ない (50%未満~20%以上)
- 1回点滅 ● : 残りわずか (20%未満、要充電)

充電式電池の残量がほとんどなくなると

ヘッドセットの電源を入れると、「電池が残りわずかです。充電してください」の音声ガイダンスが聞こえ、動作中の操作ランプが赤に変わります。残量が完全になると、ビープ音が鳴ったあとで「ヘッドセットを充電してください。電源を切ります」の音声ガイダンスが聞こえ、電源が切れます。

iPhone/iPadをお使いの場合

iPhone/iPadとHFPでBluetooth接続している場合、iPhone/iPadのウィジェットにヘッドセットの充電式電池の残量が表示されます。詳しくは、iPhone/iPadの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

Android™搭載スマートフォン (OS 8.1以降) をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFPでBluetooth接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] を選ぶと、接続済みのBluetooth機器表示のところに、ヘッドセットの充電式電池の残量が「100%」、「70%」、「50%」、「20%」と表示されます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

ご注意

- 長い間使わなかったときや、ソフトウェアアップデートの直後などは、充電式電池の残量が正しく表示されないことがあります。この場合は、充電と放電を何度か繰り返すと正しく表示されます。

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

電源を入れる

- 1  /  (電源/通話) ボタンを2秒以上押す。



電源が入り、「電源が入りました」の音声ガイダンスが聞こえます。

関連項目

- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [電源を切る](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

電源を切る

- 1  /  (電源/通話) ボタンを2秒以上押す。



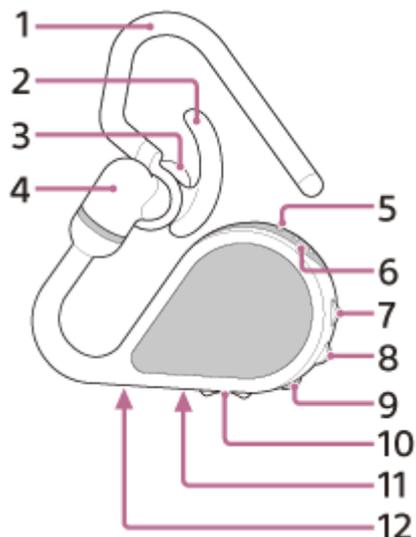
「電源を切ります」の音声ガイダンスが聞こえ、電源が切れます。

関連項目

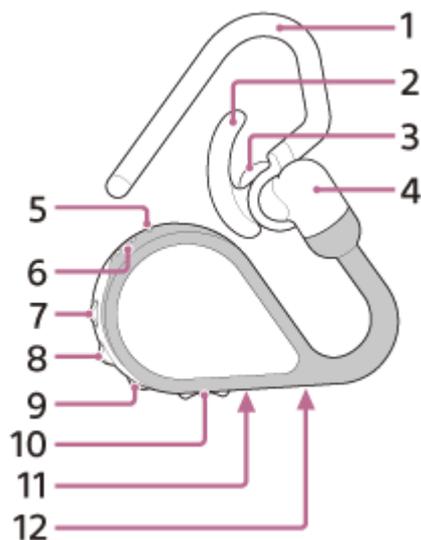
- [電源を入れる](#)

各部の名前

左耳用として使用时



右耳用として使用时



1. イヤーハンガー
2. アークサポーター (*1)
3. アンビエントイヤープース
4. シリンダー (*1)
5. 操作ランプ
電源状態や通信状態を青と赤で表示します。
6. 充電端子
7.  /  (電源/通話) ボタン
電源の入/切、Bluetooth接続したスマートフォンなどによる電話の受話/終話、Bluetooth機器登録 (ペアリング) を行います。
8.  / PTT (マイクオフ/プッシュトゥトーク) ボタン (*2)
 - グループトーク中に押すことで、相手にこちらの声が聞こえないようにします。
 - 「Callsign」アプリを起動中に押すと「Callsign」アプリを使って会話できます。
 - 充電中に7秒以上押すとヘッドセットをリセットします。

9. TALK（トーク）ボタン

グループ登録やグループトークの開始／終了を行います。

10. VOLUME（音量）+（*2）／-ボタン

11. マイク（*3）

12. シリアル番号記載位置

シリアル番号（5XXXXXX）は、ヘッドセットを識別する7桁の番号です。

*1 右耳に装着する場合は、右耳用のアークサポーター、シリンダーに交換してください。

*2 凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

*3 マイクの穴に、ピンなどの先の細いものを挿入しないでください。防水・防じん性能が損なわれることがあります。

関連項目

- [ランプ表示](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [電源を入れる](#)
- [装着する](#)

ランプ表示

ヘッドセットの状態を操作ランプで確認できます。

● : 青色点灯 / ● : 赤色点灯 / - : 消灯

電源 入/切

- 電源 入
⏻ / 🔊 (電源/通話) ボタンを2秒以上押して、電源を入れたとき
● - ● (2回青色点滅)
- 電源 切
⏻ / 🔊 (電源/通話) ボタンを2秒以上押して、電源を切ったとき
● (約2秒間青色点灯)

グループトーク機能/BLUETOOTH®機能

- 未接続状態
● - - - - ● - - - - ● - - - - ● - - - - (約1秒間隔で青色点滅を繰り返す)
- グループ登録モード中/機器登録(ペアリング)モード中
⏻ / 🔊 (電源/通話) ボタンを7秒以上押したとき
● - ● - - - - ● - ● - - - - ● - ● - - - - (2回ずつ青色点滅を繰り返す)
- グループ登録処理中/グループトーク再接続処理中/Bluetooth接続処理中
● - - - - ● - - - - ● - - - - (遅い青色点滅を繰り返す)
- グループ登録完了時/グループトーク再接続完了時/Bluetooth接続完了時
● - ● - ● - ● - ● - ● - ● - ● - (約5秒間速い青色点滅を繰り返す)
- 接続状態
● - - - - - - ● - - - - - - (約5秒間隔で青色点滅を繰り返す)
- 着信中
● - - ● - - ● - - ● - - ● - - ● - - (青色点滅を繰り返す)

充電式電池の残量

- 充分
● - ● - ● - ● - (4回赤色点滅)
- 半分程度
● - ● - ● (3回赤色点滅)
- 少ない
● - ● (2回赤色点滅)
- 残りわずか(要充電)
● (1回赤色点滅)

詳しくは、「[充電式電池の残量を確認する](#)」をご覧ください。

充電時

- 充電中
● (赤色点灯)
- 温度異常
● - ● - - - ● - ● - - - (2回ずつ赤色点滅を繰り返す)
- 充電異常
● - - ● - - ● - - ● - - ● - - (遅い赤色点滅を繰り返す)

初期化

- 初期化完了
● - ● - ● - ● (4回青色点滅)

詳しくは、「[リセットする／初期化する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 充電式電池の残量が20%未満になると、未接続状態と接続状態のときの操作ランプの色が青から赤に変わります。

関連項目

- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [リセットする／初期化する](#)

E-763-100-01(1) Copyright 2020 Sony Corporation

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

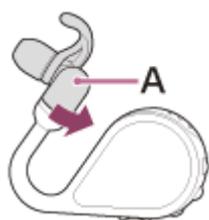
装着する

お買い上げ時には、下記が本体に取り付けられています。

- シリンダー（左耳用）
- アークサポーター（左耳用、Sサイズ）
- アンビエントイヤープース（Mサイズ）

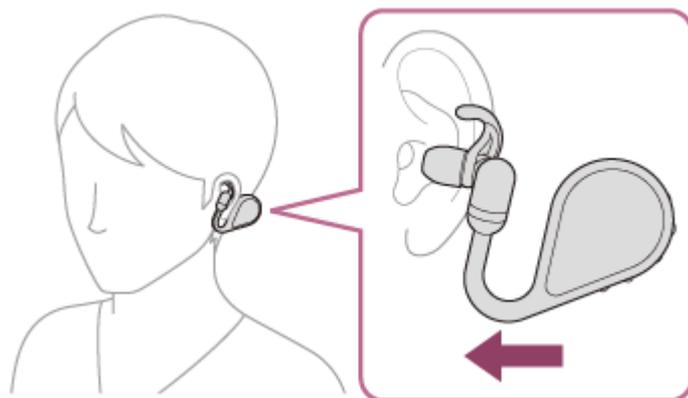
ここでは左耳に装着して使う場合を例に説明します。

- ① イヤープースが本体に対して外側を向くようにシリンダーを回す。

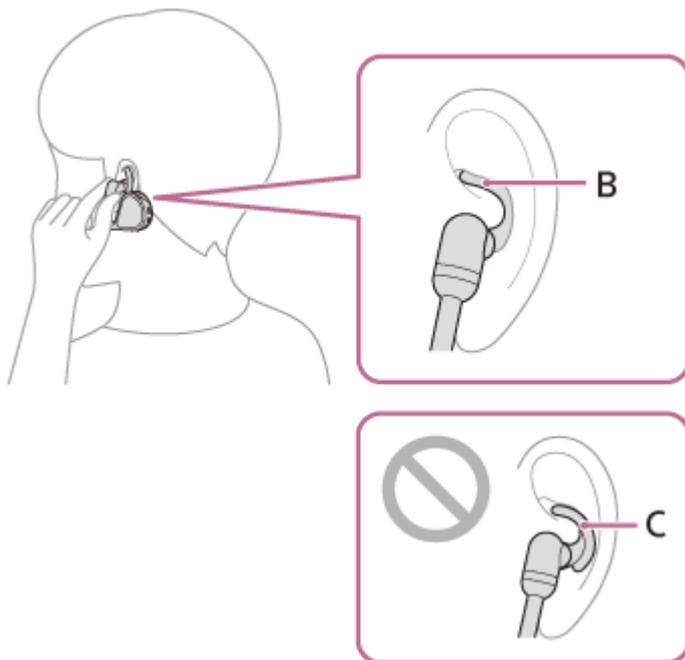


A : シリンダー

- ② イヤープースを耳の穴に入れる。

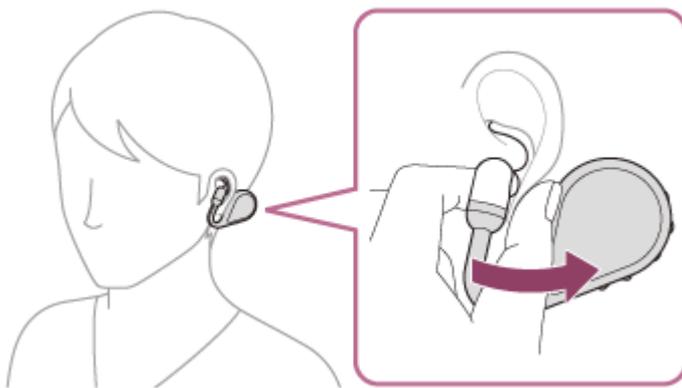


- ③ アークサポーターを耳のくぼみに固定する。



B : アークサポーター
C : アークサポーターが耳のくぼみに入っていない

4 シリンダーと耳を固定し、ヘッドセットの本体部分が耳の後ろに来るように位置を調整する。

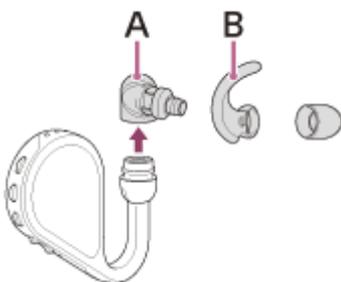


フィット感をよくするには

より耳にフィットするサイズのイヤープースやアークサポーターに付け替えたり、イヤーハンガーを組み合わせてください。

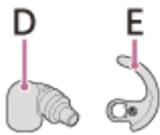
右耳に装着して使うには

1. ヘッドセットに装着されているイヤープース、左耳用のアークサポーター、左耳用のシリンダーを順に取り外す。



A : 左耳用のシリンダー
B : 左耳用のアークサポーター

2. 右耳用のシリンダーとアークサポーターを用意する。

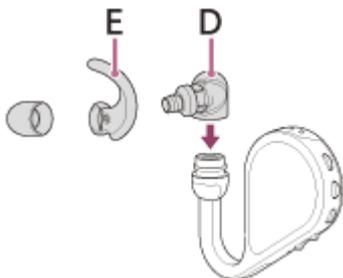


D : 右耳用のシリンダー

E : 右耳用のアークサポーター

アークサポーターとイヤープースは右耳にフィットするサイズをお選びください。

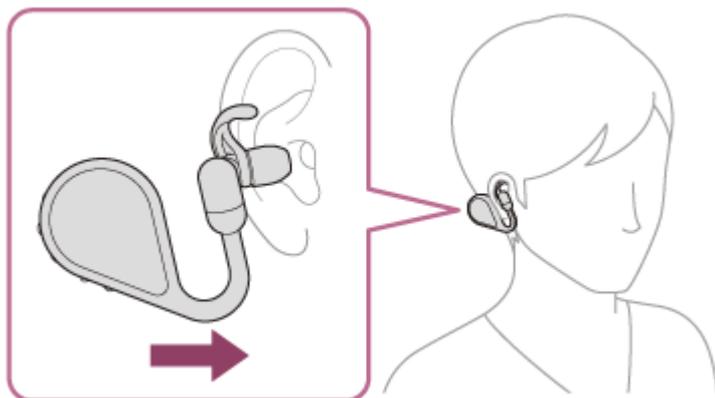
3. ヘッドセットに、右耳用のシリンダー、右耳用のアークサポーター、イヤープースを順に取り付ける。



D : 右耳用のシリンダー

E : 右耳用のアークサポーター

4. 右耳に装着する。



ヒント

- イヤープースやアークサポーターの外しかた／付けかたについて詳しくは、「[フィット感をよくするには](#)」をご覧ください。

関連項目

- [フィット感をよくするには](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

フィット感をよくするには

サイズの異なるアンビエントイヤープースやアークサポーターに付け替えたり、イヤーハンガーと組み合わせてお使いください。

よりフィットするサイズのイヤープースに交換する

付属のアンビエントイヤープースは、周囲の音を聞き取りやすくするために小さな穴が設けられた、このヘッドセット専用のイヤープースです。 (*)

* すべての音を聞き取れるようにするものではありません。周囲の状況やヘッドセットの音量によっては周囲の音が聞き取れない場合があります。周囲の音が聞こえないと危険な場所（自動車やバイク、自転車などが通る道路など）では、安全に十分に注意してご使用ください。



サイズによって、イヤープース内側の軸の色が異なります。

SS : 赤

S : オレンジ

M : 緑

L : 水色

お買い上げ時には、Mサイズのイヤープースが装着されています。外れやすかったり音声の低域が不足していると感じられるときは、装着する耳にフィットするサイズのイヤープースに交換してください。

イヤープースの外しかた

イヤープースをねじりながら引き抜きます。



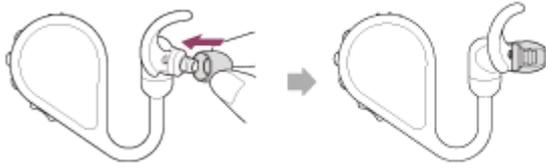
ご注意

- 付属のアンビエントイヤープースは小さな穴から裂けやすいため、薄い膜の部分を引っ張らないでください。



イヤープースの付けかた

シリンダーの突起部分が完全に隠れるまで、イヤープースの着色部分をねじりながら押し込んでください。

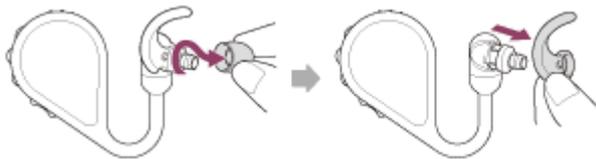


よりフィットするサイズのアークサポーターに交換する

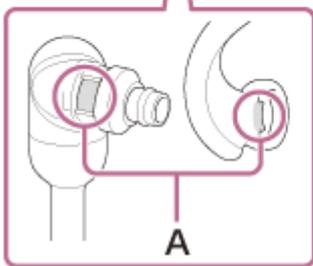


お買い上げ時には、Sサイズのアークサポーターが装着されています。アークサポーターの大きさが耳に合わないと感じられる場合には、装着する耳にフィットするサイズのアークサポーターに交換してください。

アークサポーターの外しかた



アークサポーターの付けかた



A : 合わせる

イヤーハンガーを組み合わせて使う

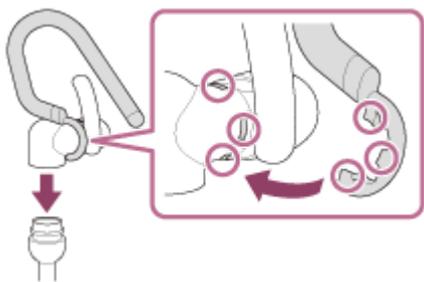
さらにフィット感を高めるには、イヤーハンガーを組み合わせてお使いください。

イヤーハンガーの付けかた

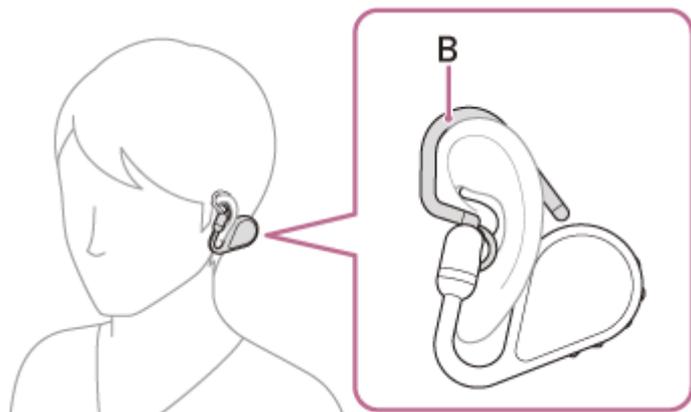
1. ヘッドセットからシリンダーを外す。



2. イヤーハンガーの3つの爪を先端から順番にシリンダーのへこみにはめ込んだあと、シリンダーをヘッドセットに付ける。



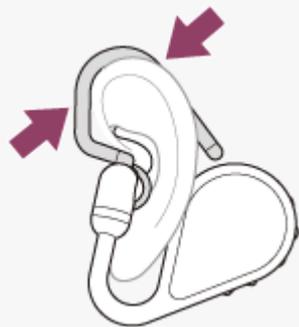
3. ヘッドセットを耳に装着し、イヤーハンガーを耳に沿うように曲げる。



B : イヤーハンガー

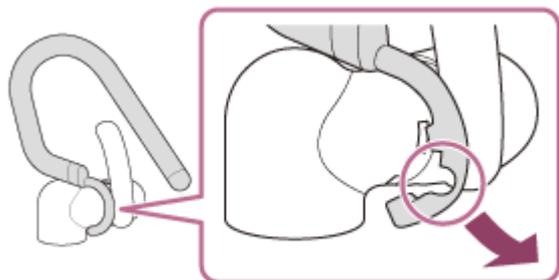
ヒント

耳の根元をイヤーハンガーで挟み込むように押さえると、ヘッドセットが安定します。



イヤーハンガーの外しかた

イヤーハンガーの先端近くにある切り欠きにペン先などを差し込んで外します。



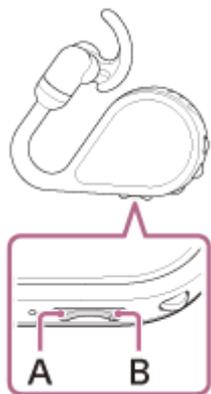
関連項目

- [装着する](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

音量を調節する

音量は、VOLUME（音量）+/- ボタンで調節します。
+ボタンを押すと大きくなり、-ボタンを押すと小さくなります。
音量が最大または最小になると、ビープ音が鳴ります。



A: -ボタン
B: +ボタン

防水・防じん性能について

防水の対象となる液体

ヘッドセットの防水性能の対象となる液体の種類は以下です。

対象：

真水、水道水、汗、プールの水、海水

非対象：

上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、お湯など）

防じんの対象となる塵埃（じんあい）

ヘッドセットの防じん性能の対象となる塵埃（じんあい）の種類は以下です。

対象：

直径75 μm以下の塵埃（じんあい）

お使いのヘッドセットは、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の「水の浸入に対する保護等級」であるIPX5/7（*1）相当の防水仕様（*2）、「外来固形物に対する保護等級」であるIP6X（*3）相当の防じん仕様となっています。

水深1 mを超えた場所では使用しないでください。ご使用になる前に、必ずこの防水／防じん性能の内容をご理解、ご確認ください。

- *1 IPX5（噴流に対する保護等級）：内径6.3 mm のノズルを用いて、約3 mの距離から約12.5 L/分の水を3分以上注水する条件で、シリンダーを取り付けた状態で、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても、本体機能を保ちます。
IPX7（浸水に対する保護等級）：深さ1 mの水中に30分間沈めた後でも、本体機能を保ちます。
- *2 付属の充電アダプターは防水対象外です。
- *3 IP6X（粉じんの侵入に対する保護等級）：直径75 μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置にヘッドセットを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにヘッドセットの内部に塵埃が浸入しない機能を有することを意味します。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。

お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や塵埃の浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

関連項目

- [運動でご利用後のお手入れ](#)

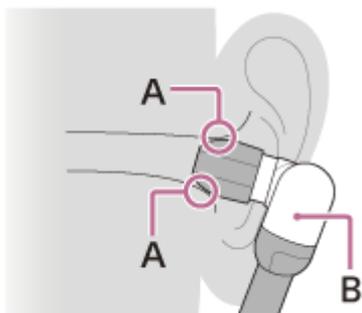
プールや海でお使いになる時のご注意

- 水中では電波が伝わらないため、ヘッドセットは使用できません。
- 人の多い場所や周囲の音が聞こえないと危険な場所などでは安全に充分ご注意ください。
- 公営または私営のプールなどでご使用になるときは、使用施設のルールに従ってご使用ください。
- ヘッドセットを耳に装着したままプールに飛び込まないでください。イヤープース部分は密閉度が高いため、イヤープースが耳に強く押し込まれたり急に外れたりすると、鼓膜などを傷めるおそれがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなどの熱風を直接当てないでください。また、サウナやコンロの近くなど高温になる場所では絶対に使用しないでください。
- 次のような環境でのご使用や放置は避けてください。
 - 炎天下、自動車内、温水の中など、45℃を超える高温多湿な場所
 - -5℃以下の場所
- やむをえず直射日光に当たる場所に置く場合は、上からタオルなどをかけて保護してください。
- 激しい運動中などは、装着が外れてヘッドセットが落下するおそれがあります。注意してご使用ください。

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

プールや海でご使用中に音声が届かなくなる仕組みについて

- 耳とアンビエントイヤープースの隙間 (A) から水が浸入し、侵入した水が鼓膜を覆い、聞こえにくくなります。最適なサイズのイヤープースをお使いになることで、水の侵入を防ぐことができます。
- 外耳道に侵入した水がシリンダー内 (B) に溜まると聞こえにくくなります。シリンダーを取り外し、シリンダー内の水を抜いてください。



ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

プールや海でご使用後の充電についてのご注意

- 付属の充電アダプターは防水仕様ではありません。
 - 充電をする前にヘッドセット本体がぬれていないことを確認してください。特に、充電端子部に水滴が付着している場合には、水滴を確実に拭き取り、水分が完全になくなるまで常温で放置して乾燥させたのち、充電を開始してください。
 - ぬれた手で充電アダプターに触れないでください。また、充電アダプターは、ぬれた状態で使用しないでください。
-

関連項目

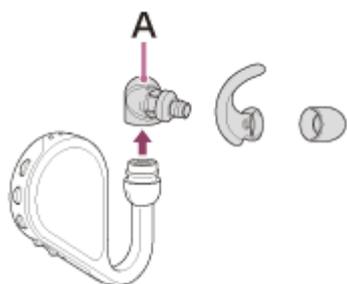
- [防水・防じん性能について](#)
- [運動でご使用後のお手入れ](#)
- [充電についてのご注意](#)

運動でご使用後のお手入れ

ご使用後は、必ず以下の手順でヘッドセットとアンビエントイヤープースを毎回お手入れしてください。

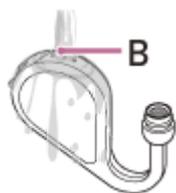
- 塩分が付いたままにしておくと、金属端子のさびや異物の付着により、充電ができなくなる原因となります。
- サンオイルや日焼け止めなどが付着したときは、必ずぬるま湯でよく洗い流してください。付着したまま放置すると、表面の変色やヒビなどの原因となります。
- イヤープース、シリンダー内部やメッシュシート部に耳あかなどの異物が付着すると、音がこもったり音が出なくなる原因となります。

1. ヘッドセットからイヤープース、アークサポーター、シリンダーの順に外し、薄めた中性洗剤でそれぞれを手洗いでする。
洗浄後は水気をよく拭いてください。



A: シリンダー

2. 充電端子部を弱い水流の水道水で洗う。
充電端子部が汚れている場合は、水でぬらした毛先の柔らかい歯ブラシなどで汚れを取り除いてください。

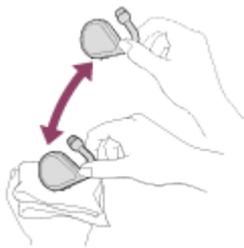


B: 充電端子部

3. 充電端子部やヘッドセット表面の水分を乾いた柔らかい布などで拭く。
4. シリンダーが付いていた部分を下に向けて、乾いた布などに20回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。



5. ボタン周辺部を、乾いた布などに30回程度軽くたたくように当て、水分を取り除く。



6. 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する。

ご注意

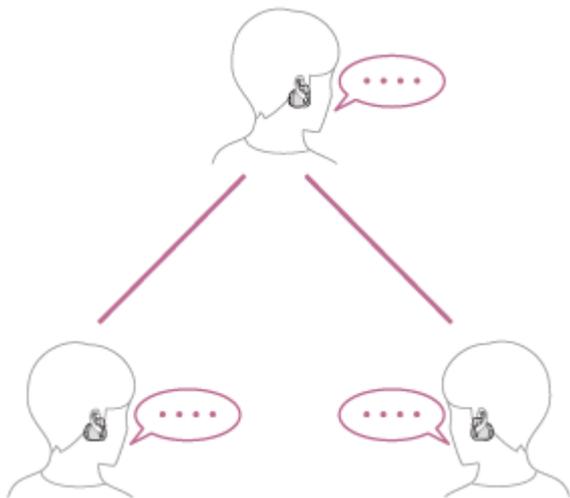
- メッシュシートに付着している異物をこすらないでください。異物がヘッドセットの内部に入ってしまったら、防水・防じん性能が損なわれたりすることがあります。



C: メッシュシート

グループトークとは

グループトークとは、2者間最長距離約500m（*）のBluetooth通信により、あらかじめ登録したヘッドセットをつけた仲間同士（3人まで）がスマートフォンを介さずに同時に会話できる機能です。



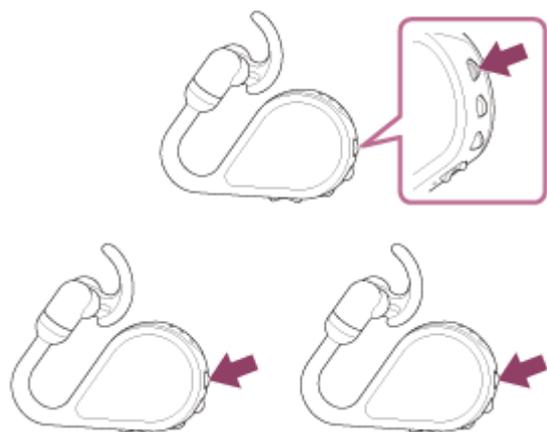
* 見通しの良い場所での2者間会話可能距離（当社測定方法による）。地形、気候、障害物、周囲の電波状況などの影響で短くなる場合があります。

ヒント

- 「Callsign」アプリを使うと、会話できる人数を増やしたり、距離を伸ばすことができます。

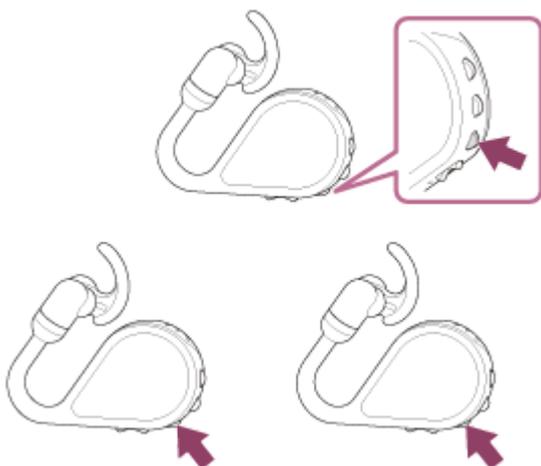
グループ登録をする

- ① グループ登録するすべてのヘッドセットで、 / （電源/通話）ボタンを2秒以上押す。



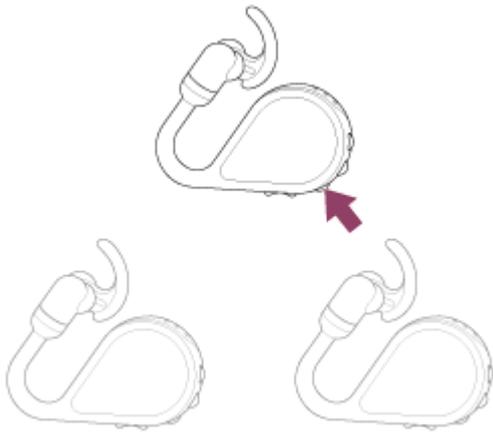
すべてのヘッドセットの電源が入り、「電源が入りました」の音声ガイダンスが聞こえます。

- ② グループ登録するすべてのヘッドセットで、TALK（トーク）ボタンを7秒以上押す。



操作ランプが2回ずつ青色の点滅を開始し、「グループ登録モードになりました」の音声ガイダンスが聞こえます。

- ③ どれか1台のTALK（トーク）ボタンを1回押す。



TALK（トーク）ボタンを押したヘッドセットから「グループ登録を開始します」の音声ガイダンスが聞こえます。その後、他のヘッドセットからも「グループ登録を開始します」の音声ガイダンスが聞こえます。



グループ登録するすべてのヘッドセットから「グループ登録が完了しました」の音声ガイダンスが聞こえたら、登録は完了です。

グループトークの人数を変更するには

手順 ② からやり直してください。

ヒント

- 手順 ③ で2台以上のTALK（トーク）ボタンを押してしまった場合や、電波状況が悪い場合は、グループ登録に失敗することがあります。手順 ③ で「グループ登録に失敗しました。もう一度登録してください」の音声ガイダンスが聞こえたときは、手順 ② からやり直してください。
- 一度グループ登録をしておけば、次にお使いのときにはグループ登録をする必要はありません。「複数のメンバー内で会話する（グループトーク）」の操作をするだけでグループトークができます。

関連項目

- [複数のメンバー内で会話する（グループトーク）](#)

複数のメンバー内で会話する（グループトーク）

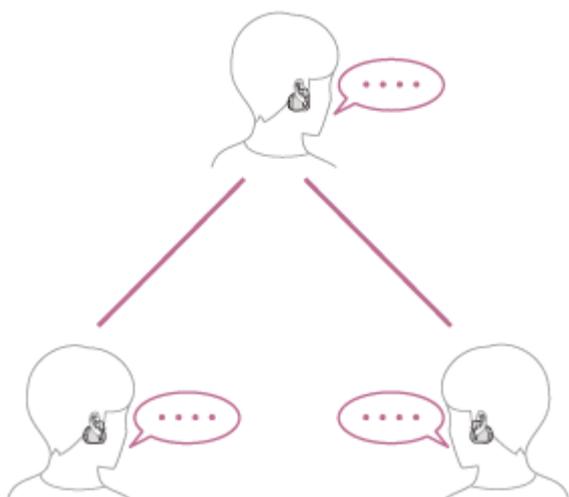
あらかじめ、グループ登録を行ってください。

① グループトークをするすべてのヘッドセットの電源が入っていることを確認する。

② どれか1台のTALK（トーク）ボタンを押す。



③ 「グループトークを開始します」の音声ガイダンスが聞こえたら、会話を開始する。



グループトークをやめるときは

どれか1台のTALK（トーク）ボタンを1回押してください。

関連項目

- [グループ登録をする](#)
- [グループトーク中にメンバーがグループトークから切断されるときは](#)
- [グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたいときは](#)

グループトーク中にメンバーがグループトークから切断されるときは

グループトークを行うメンバー間の距離や周囲の電波環境、地形、気候、障害物によっては、会話の音声が届かなくなり、メンバーがグループトークから切断されることがあります。

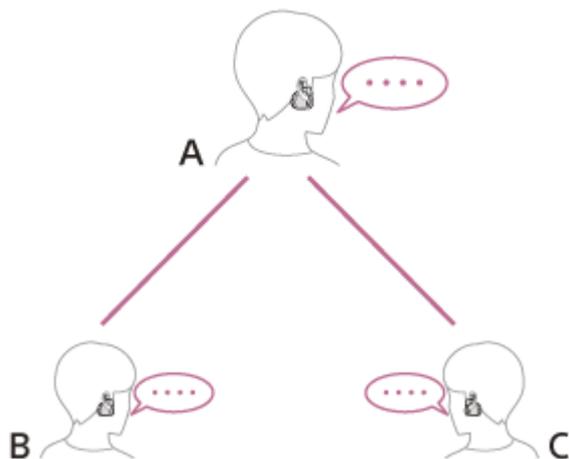
グループトークができる距離について

グループトークは、登録したグループ内の1台のヘッドセット（下図のA）を中心として、残りのヘッドセット（下図のBとC）をそれぞれBluetooth通信で接続することで会話を行う機能です。

2者間の会話可能距離は最長500m（*）です。

- A（接続の中心）とBの会話可能距離：最長500m（*）
- A（接続の中心）とCの会話可能距離：最長500m（*）

* 見通しの良い場所での2者間会話可能距離（当社測定方法による）。地形、気候、障害物、周囲の電波状況などの影響で短くなる場合があります。



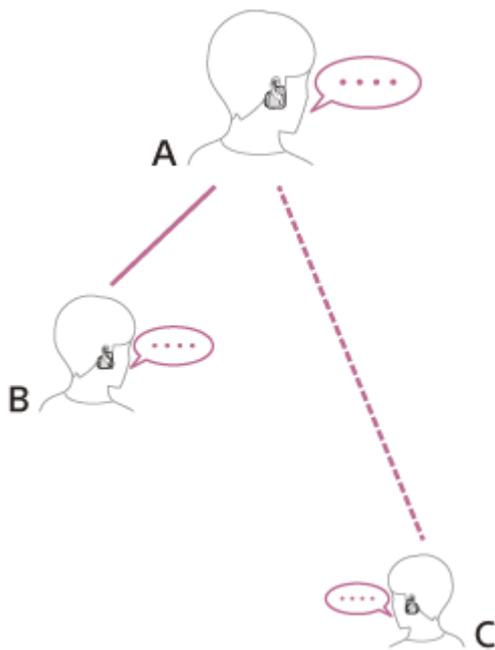
ヒント

- 「Callsign」アプリを使うと、会話可能距離を伸ばすことができます。

メンバーがグループトークから切断されたときは

グループトークの会話可能距離より遠く離れたメンバーは、グループトークから切断されます。

例) Cが会話可能距離より遠く離れたとき



Cはグループトークの圏外となり、グループトークから切断されます。このとき、Cには「グループトークの接続が圏外になりました」の音声ガイダンスが、AとBには「グループトークのメンバーが減りました」の音声ガイダンスが聞こえます。

Cが再度グループトークに加わるには、AまたはBに十分に近づいたあと、CのTALK（トーク）ボタンを押してください。Cには「グループトークを開始します」の音声ガイダンスが、AとBには「グループトークのメンバーが増えました」の音声ガイダンスが聞こえ、3人でグループトークができます。

関連項目

- [グループトーク中に会話の音声途切れる](#)
- [「Callsign」アプリを使って会話する](#)

グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたいときは

- 1  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを押す。



ボタンを押したヘッドセットのマイクがオフになり、「マイクオフ」の音声ガイダンスが聞こえます。マイクがオフになっている間は、マイクがオフになっていることを知らせる音が約8秒間隔で聞こえます。もう一度ボタンを押すとマイクがオンになり、「マイクオン」の音声ガイダンスが聞こえます。一度電源を切ると、次に電源を入れた際にはマイクはオンに戻ります。

ご注意

- マイクをオフにできるのはグループトークの会話のときだけです。スマートフォンなどとBluetooth接続して通話するときや「Callsign」アプリを使って会話するときにはマイクはオフにできません。

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、ペアリングを行ってください。
操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの / （電源/通話）ボタンを7秒以上押す。



ペアリングモードに入り、ヘッドセットの操作ランプが2回ずつ青色の点滅を開始します。
ボタンから指を離れたあとも操作ランプが2回ずつ青色の点滅を繰り返すことをご確認ください。「ブルートゥース、ペアリングモードになりました」の音声ガイダンスが聞こえます。

2 Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

3 Android搭載スマートフォンでヘッドセットを検索する。

1. [設定] から [機器接続] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。
3. []（オフ）をタッチして []（オン）にする。



4 [NYSNO-100 5XXXXXX] をタッチする。



「5XXXXXX」は、ヘッドセットを識別する7桁のシリアル番号です。
 Android搭載スマートフォンの画面に「NYSNO-100 5XXXXXX」が表示されない場合は、右上の【⋮】（メニュー） - 「検索」をタッチしてください。



パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。
 ペアリングが完了し、ヘッドセットとAndroid搭載スマートフォンが接続された状態になります。
 接続されない場合は、「[ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンとBluetooth接続する](#)」をご覧ください。
 * パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、ヘッドセットを初期化してください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、最初から操作し直してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
 ヘッドセットは合計8台までのBluetooth機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器から、ヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき。
 - ヘッドセットを初期化したとき。
 すべてのペアリング情報が消去されます。この場合は接続相手のBluetooth機器からヘッドセットの登録を削除して、再度ペ

アリングしてください。

- ヘッドセットには複数の機器を登録できますが、それらを同時に接続することはできません。

関連項目

- [ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [リセットする／初期化する](#)

E-763-100-01(1) Copyright 2020 Sony Corporation

ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンとBluetooth接続する

① Android搭載スマートフォンの画面をロックしている場合は、解除する。

② ヘッドセットの  /  (電源/通話) ボタンを2秒以上押す。



ヘッドセットの電源が入り、最後に接続した機器に自動的に接続します。

接続がうまくいかないときは

「[Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)」の手順 ③ と ④ を行ってください。

他のペアリング済みの機器と接続したいときは

接続したい機器側でBluetooth接続の設定を行い、[NYSNO-100 5XXXXXX] を選んでヘッドセットとBluetooth接続してください。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ヒント

- 接続機器のペアリング情報に、同じシリアル番号のヘッドセットが2つ表示されることがあります。その場合は、どちらか1つを選んで接続をご確認ください。接続できなかった場合はもう1つを選んで、再度接続をご確認ください。それでも接続できない場合は、接続相手のBluetooth機器のペアリング情報から2つとも削除して、再度ペアリングしてください。
- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのスマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)

iPhone/iPadを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、ペアリングを行ってください。
操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとiPhone/iPadが1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するiPhone/iPadの取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの / （電源/通話）ボタンを7秒以上押す。



ペアリングモードに入り、ヘッドセットの操作ランプが2回ずつ青色の点滅を開始します。
ボタンから指を離れたあとも操作ランプが2回ずつ青色の点滅を繰り返すことをご確認ください。「ブルートゥース、ペアリングモードになりました」の音声ガイダンスが聞こえます。

2 iPhone/iPadの画面をロックしている場合は、解除する。

3 iPhone/iPadでヘッドセットを検索する。

1. [設定] を選ぶ。
2. [Bluetooth] をタッチする。



3. []（オフ）をタッチして []（オン）にする。



4 [NYSNO-100 5XXXXXX] をタッチする。



「5XXXXXX」は、ヘッドセットを識別する7桁のシリアル番号です。
パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。
ペアリングが完了し、ヘッドセットとiPhone/iPadが接続された状態になります。
接続されない場合は、「[ペアリング済みのiPhone/iPadとBluetooth接続する](#)」をご覧ください。
iPhone/iPadの画面に「NYSNO-100 5XXXXXX」が表示されない場合は、もう一度手順 ③ から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhone/iPadの取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、ヘッドセットを初期化してください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、最初から操作し直してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
ヘッドセットは合計8台までのBluetooth機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手のBluetooth機器から、ヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき。
 - ヘッドセットを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。この場合は接続相手のBluetooth機器からヘッドセットの登録を削除して、再度ペアリングしてください。
- ヘッドセットには複数の機器を登録できますが、それらを同時に接続することはできません。

関連項目

- [ペアリング済みのiPhone/iPadとBluetooth接続する](#)
- [リセットする／初期化する](#)

ペアリング済みのiPhone/iPadとBluetooth接続する

- 1 iPhone/iPadの画面をロックしている場合は、解除する。
- 2 ヘッドセットの  / （電源/通話）ボタンを2秒以上押す。



ヘッドセットの電源が入り、最後に接続した機器に自動的に接続します。

接続がうまくいかないときは

「iPhone/iPadを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する」の手順 **3** と **4** を行ってください。

他のペアリング済みの機器と接続したいときは

接続したい機器側でBluetooth接続の設定を行い、[NYSNO-100 5XXXXXX] を選んでヘッドセットとBluetooth接続してください。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ヒント

- 接続機器のペアリング情報に、同じシリアル番号のヘッドセットが2つ表示されることがあります。その場合は、どちらか1つを選んで接続をご確認ください。接続できなかった場合はもう1つを選んで、再度接続をご確認ください。それでも接続できない場合は、接続相手のBluetooth機器のペアリング情報から2つとも削除して、再度ペアリングしてください。
- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのiPhone/iPadの取扱説明書をご覧ください。

関連項目

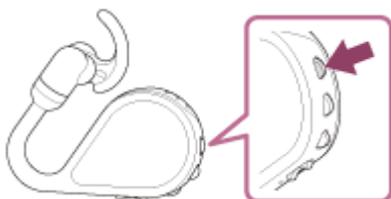
- [iPhone/iPadを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)

Bluetooth機器を機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する

接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
初めてヘッドセットと組み合わせて使う場合は、ペアリングを行ってください。
操作をはじめる前に、以下を確認してください。

- ヘッドセットとBluetooth機器が1 m以内に置かれている。
- 充電式電池が十分に充電されている。
- 接続するBluetooth機器の取扱説明書を準備する。

1 ヘッドセットの / （電源/通話）ボタンを7秒以上押す。



ペアリングモードに入り、ヘッドセットの操作ランプが2回ずつ青色の点滅を開始します。
ボタンから指を離れたあとも操作ランプが2回ずつ青色の点滅を繰り返すことをご確認ください。「ブルートゥース、ペアリングモードになりました」の音声ガイダンスが聞こえます。

2 Bluetooth機器でペアリング操作を行い、ヘッドセットを検索する。

Bluetooth機器の画面で、検出した機器の一覧に [NYSNO-100 5XXXXXX] が表示されます。
表示されない場合は、もう一度操作してください。

3 Bluetooth機器の画面に表示されている [NYSNO-100 5XXXXXX] を選び、互いの機器を登録する。

パスキー（*）を要求された場合は「0000」を入力してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

4 Bluetooth機器から、Bluetooth接続操作を行う。

ペアリングが完了すると、自動的にヘッドセットと接続される機器もあります。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- ペアリングしたBluetooth機器の情報をすべて削除するには、ヘッドセットを初期化してください。

ご注意

- 5分以内にペアリングを完了しなかった場合、ヘッドセットのペアリングモードは解除されます。この場合、最初から操作し直してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 9台以上の機器をペアリングしたとき。
 ヘッドセットは合計8台までのBluetooth機器をペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあと新たな機器をペ

アリングすると、8台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。

- 接続相手のBluetooth機器から、ヘッドセットとの接続履歴が削除されたとき。
- ヘッドセットを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。この場合は接続相手のBluetooth機器からヘッドセットの登録を削除して、再度ペアリングしてください。

- ヘッドセットには複数の機器を登録できますが、それらを同時に接続することはできません。

関連項目

- [ペアリング済みのBluetooth機器とBluetooth接続する](#)
- [リセットする／初期化する](#)

ペアリング済みのBluetooth機器とBluetooth接続する

- ① ヘッドセットの  /  (電源/通話) ボタンを2秒以上押す。



ヘッドセットの電源が入り、最後に接続した機器に自動的に接続します。

接続がうまくいかないときは

「[Bluetooth機器を機器登録 \(ペアリング\) してからBluetooth接続する](#)」の手順 ② ~ ④ を行ってください。

他のペアリング済みの機器と接続したいときは

接続したい機器側でBluetooth接続の設定を行い、[NYSNO-100 5XXXXXX] を選んでヘッドセットとBluetooth接続してください。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくは、お使いのBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- ヘッドセットが前回接続していた別のBluetooth機器と自動的にBluetooth接続されたときは、接続に失敗することがあります。その場合は、前回接続していたBluetooth機器を操作して接続を切断してください。

関連項目

- [Bluetooth機器を機器登録 \(ペアリング\) してからBluetooth接続する](#)

Bluetooth接続を切断するには（使い終わるには）

- 1 Bluetooth機器を操作してBluetooth接続を切断する。
- 2 ヘッドセットの  / （電源／通話）ボタンを2秒以上押す。



「電源を切ります」の音声ガイダンスが聞こえ、電源が切れます。

「Callsign」アプリを使うための準備をする

「Callsign」アプリを使うと、会話する人数を増やしたり、距離を伸ばしたりできます。

- 1 Google Play (Playストア) またはApp Storeで「Callsign」を検索して、スマートフォンなどにインストールする。



- 2 「Callsign」アプリを起動し、画面の指示に従って操作して名前（ユーザー名）を登録する。

アルファベットを使い、1文字以上16文字以内で入力してください。



- 3 グループを新規に作成し、参加するメンバーを登録する。

1. グループリスト画面で、[+]（グループ追加）をタッチし、グループを作成する。



2. 作成したグループの [▶]（詳細）をタッチし、画面の指示に従って、参加するメンバーを登録する。



4 ヘッドセットとスマートフォンをBluetooth接続する。

5 「Callsign」アプリにヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタンを接続する。

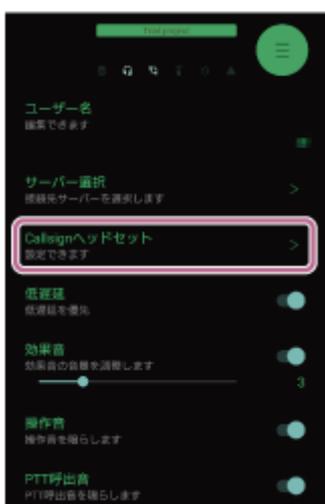
ご注意

- 2人以上が同時に手順 5 の操作をすると正しく接続できないことがあります。手順 5 の操作は1人ずつ完了してください。

1. [] (設定) をタッチして、設定メニューを表示する。



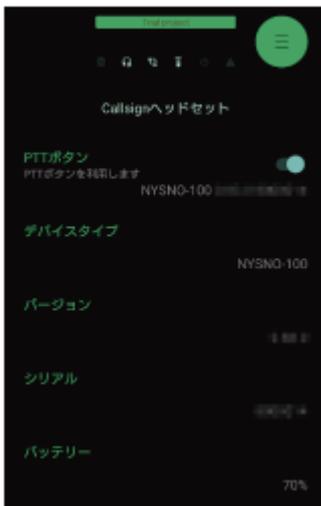
2. [Callsignヘッドセット] をタッチする。



3. [PTTボタン] の [●] (未接続) をタッチして、 [●] (接続中) に切り替える。



4. ヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを2秒以上押す。
「PTTボタンの設定を開始します」の音声ガイダンスが聞こえます。設定中は、操作ランプが2回ずつ青色の点滅を繰り返します。
「PTTボタンが有効になりました」の音声ガイダンスが聞こえ、[Callsignヘッドセット] の設定メニューの [PTTボタン] に [NYSNO-100 5XXXXXX] と表示されたら接続完了です。
「5XXXXXX」は、ヘッドセットを識別する7桁のシリアル番号です。



ヒント

- 「Callsign」アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ご注意

- 以下の場合、「Callsign」アプリとヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンは切断されるため、再度接続が必要です。
 - －ヘッドセットとスマートフォンのBluetooth接続を切断し、再接続したとき
 - －「Callsign」アプリを終了し、再起動したとき

関連項目

- [Android搭載スマートフォンを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)
- [iPhone/iPadを機器登録（ペアリング）してからBluetooth接続する](#)
- [「Callsign」アプリを使って会話する](#)

- 「Callsign」アプリの主な画面
- 「Callsignヘッドセット」の設定メニューが表示されない

E-763-100-01(1) Copyright 2020 Sony Corporation

「Callsign」アプリを使って会話する

1 「Callsign」アプリを使うための準備をする。

- [Callsignヘッドセット] の設定メニューの [PTTボタン] に [NYSNO-100 5XXXXXX] が表示され、「Callsign」アプリにヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュ トーク) ボタンが接続されていることを確認してください。
- 参加するグループがグループリスト画面に表示されているか確認してください。

2 参加するグループを選ぶ。

1. グループリスト画面で、参加するグループが緑色に点灯しているか確認する。消灯している場合は、グループON/OFFボタンをタッチしてください。



2. [] (電源) をタッチする。



トーク画面に切り替わり、トーク機能が有効になります。



- 3 ヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュトゥーク) ボタンを押したままにして、発話する。押し続けている間は発話できます。指を離すと終話します。



ヒント

- iPhone/iPadをお使いの場合、「Callsign」アプリの音量は、相手が発話している間に調節してください。

発話時のトーク画面



終話時のトーク画面

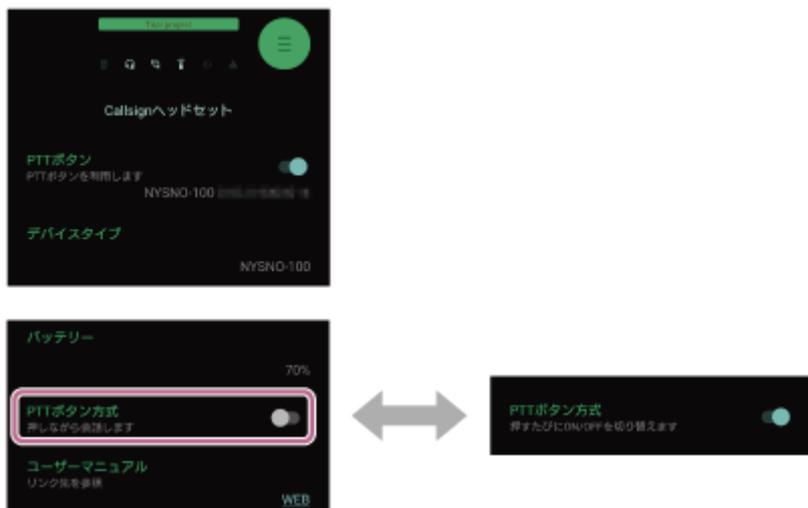


発話／終話の方法を変更するには

初期設定では、ヘッドセットの /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを押している間は発話でき、指を離すと終話します。

/PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを押すたびに発話と終話を切り替えるように設定を変更するには、以下の操作を行ってください。

1. [Callsignヘッドセット] の設定メニューで [PTTボタン方式] の をタッチします。



スイッチが に切り替わります。画面に [押すたびにON/OFFを切り替えます] が表示されていることを確認してください。

会話が終了したら

[] (電源) をタッチします。トーク機能が無効になり、グループリスト画面に戻ります。

ヒント

- 「Callsign」アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ご注意

- iPhone/iPadとヘッドセットをBluetooth接続し「Callsign」アプリを使って会話しているときは、iPhone/iPadで電話の着信をしても着信音は鳴りません。
- 手順 ② で [] (電源) をタッチしてもトーク画面に切り替わらないときは、「Callsign」アプリの再起動をお試しください。

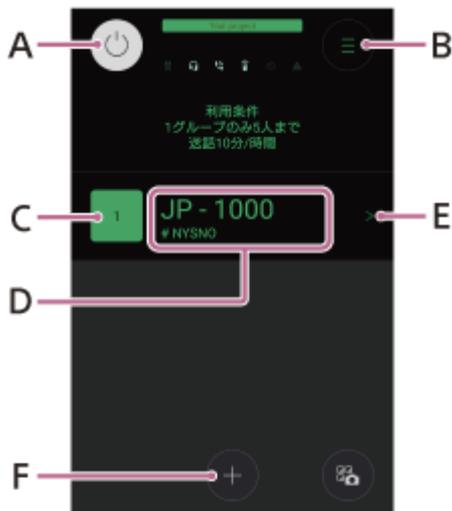
関連項目

- [「Callsign」アプリを使うための準備をする](#)
- [「Callsign」アプリの主な画面](#)

E-763-100-01(1) Copyright 2020 Sony Corporation

「Callsign」アプリの主な画面

グループリスト画面



A: (電源) ボタン

タッチすると「Callsign」アプリのトーク機能が有効になり、トーク画面に移動します。

B: (設定) ボタン

タッチすると設定画面に移動します。

C: グループON/OFFボタン

参加するグループを選択します。このボタンが緑色になっているグループが選択されています。

D: グループ名

国名、番号、タグ名で表示されます。

E: (詳細) ボタン

タッチするとグループのシェア画面に移動します。

F: (グループ追加) ボタン

タッチするとグループ設定画面に移動します。

グループ設定画面



G: 番号入力エリア

1000から9999までの識別番号を入力します。

H: タグ名入力エリア

4文字以上のアルファベットを入力します。

入力が終わったら [登録] をタッチします。

設定したグループは、国名、番号、タグ名の組み合わせでグループリスト画面に表示されます。

ご注意

- 同時に参加できるグループ数や接続端末数は、契約条件・内容によって異なります。

トーク画面



I: (電源) ボタン

「Callsign」アプリのトーク機能を有効にします。タッチしてトーク機能を無効にすると、グループリスト画面に戻ります。

J: PTT (プッシュトゥトーク) ボタン

押し続けている間は発話できます。

指を離すと終話します。

「Callsign」アプリにヘッドセットの / PTT (マイクオフ/プッシュトゥトーク) ボタンを接続すると、 / PTT (マイクオフ/プッシュトゥトーク) ボタンでも同じように操作できます。

下にフリックすると、ボタンから指を離しても発話状態が維持できます。

K: (ロック) ボタン

トーク画面の (電源) や下にフリックした状態の PTT (プッシュトゥトーク) ボタンをロックできます。

ヒント

- 「Callsign」アプリを使わないグループトークを使って会話するには、トーク画面の (電源) をタッチして「Callsign」アプリのトーク機能を無効にしてから行ってください。

【Callsignヘッドセット】画面

お使いのヘッドセットの / PTT (マイクオフ/プッシュトゥトーク) ボタンを接続すると、ヘッドセットのソフトウェアバージョン情報、シリアル番号の確認や、ソフトウェアアップデートができるようになります。



ヒント

- 「Callsign」アプリのさらに詳しい操作方法については、以下のホームページをご覧ください。
<https://www.sony.jp/professional/solution/callsign>
- 「Callsign」アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

関連項目

- 「Callsign」アプリを使うための準備をする
- 「Callsign」アプリを使って会話する
- 複数のメンバー内で会話する（グルーブトーク）

電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- スマートフォン／携帯電話によって操作が異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

着信音について

着信があると、ヘッドセットから着信音が聞こえ、ヘッドセットの操作ランプ（青）が速く点滅します。ヘッドセットから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のいずれかとなります。

- ヘッドセットの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBluetooth接続専用の着信音

① あらかじめヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続しておく。

② 着信音が聞こえたら、ヘッドセットの  / （電源／通話）ボタンを押して、電話を受ける。



通話を開始します。



ヘッドセットから着信音が聞こえない場合は

ヘッドセットとスマートフォン／携帯電話がBluetooth接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話で接続状況を確認してください。

③ ヘッドセットのVOLUME（音量）+ / - ボタンを押して、音量を調節する。



A : -ボタン

B : +ボタン

音量が最大または最小になると、ビープ音が鳴ります。

4 通話が終了したら、ヘッドセットの  / （電源/通話）ボタンを押して、電話を切る。

ヒント

- スマートフォン/携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン/携帯電話での通話が優先されることがあります。ヘッドセットの  / （電源/通話）ボタンを2秒以上押してヘッドセットに音声切り替えるか、スマートフォン/携帯電話を操作して、音声通信をヘッドセットに切り替えてください。
- 通話音量は、待ち受け中には調節できません。

ご注意

- スマートフォン/携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン/携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

関連項目

- [電話をかける](#)
- [通話時にできること](#)

電話をかける

お使いのスマートフォン／携帯電話がBluetoothプロファイルのHFP (Hands-free Profile) またはHSP (Headset Profile) に対応していれば、ヘッドセットとBluetooth接続してハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- スマートフォン／携帯電話によって操作が異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

① あらかじめヘッドセットとスマートフォン／携帯電話をBluetooth接続しておく。

② スマートフォン／携帯電話を操作して発信する。

発信すると、ヘッドセットから発信音が聞こえます。相手が電話を受けたら通話します。



ヘッドセットから発信音が聞こえない場合は

スマートフォン／携帯電話を操作するか、ヘッドセットの  /  (電源／通話) ボタンを2秒以上押して、ヘッドセットに音声を切り替えます。



③ ヘッドセットのVOLUME (音量) + / - ボタンを押して、音量を調節する。



A : - ボタン

B : + ボタン

音量が最大または最小になると、ビープ音が鳴ります。

- 4 通話が終了したら、ヘッドセットの  /  (電源/通話) ボタンを押して、電話を切る。

ヒント

- 通話音量は、待ち受け中には調節できません。

ご注意

- スマートフォン/携帯電話は、ヘッドセットから50 cm以上離してお使いください。ヘッドセットとスマートフォン/携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

関連項目

- [電話を受ける](#)
- [通話時にできること](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

通話時にできること

通話時に、ヘッドセットの  /  (電源/通話) ボタンを使って、さまざまな操作ができます。スマートフォン/携帯電話が対応するプロファイルや、機種によってできることが異なります。詳しくは、スマートフォン/携帯電話の取扱説明書をご覧ください。



HFP (Hands-free Profile) 対応のスマートフォン/携帯電話

発信中

- 1回押す
発信を中断します。 (*)
- 2秒以上押す
通話機器をヘッドセット⇄スマートフォン/携帯電話で切り替えます。

着信中

- 1回押す
電話を受けます。
- 2秒以上押す
着信を拒否します。

通話中

- 1回押す
通話を終了します。
- 2秒以上押す
通話機器をヘッドセット⇄スマートフォン/携帯電話で切り替えます。

HSP (Headset Profile) 対応のスマートフォン/携帯電話

発信中

- 1回押す
発信を中断します。 (*)

着信中

- 1回押す
電話を受けます。

通話中

- 1回押す
通話を終了します。 (*)

* スマートフォン/携帯電話の機種によっては、操作に対応しない場合があります。

関連項目

- [電話を受ける](#)
- [電話をかける](#)

E-763-100-01(1) Copyright 2020 Sony Corporation

ソフトウェアアップデートについて

「Callsign」アプリを使ってヘッドセットのソフトウェアアップデートを行います。

- 1 「Callsign」アプリを起動し、[Callsignヘッドセット] の設定メニューの [PTTボタン] に [NYSNO-100 5XXXXXX] が表示され、「Callsign」アプリにヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュアウトーク) ボタンが接続されていることを確認する。
- 2 ヘッドセットのソフトウェアのアップデートが必要な場合は、[Callsignヘッドセット] の設定メニューに [ソフトウェアアップデート] が表示されるので、タッチする。



- 3 画面の指示に従ってヘッドセットのソフトウェアをアップデートする。
ソフトウェアのアップデート中は、操作ランプがゆっくり青色の点滅を繰り返します。

ヒント

- 「Callsign」アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。
- ヘッドセットのソフトウェアがすでに最新になっている場合は、手順 2 で [Callsignヘッドセット] の設定メニューの [バージョン] に [ソフトウェアは最新です] と表示されます。

ご注意

- ソフトウェアのアップデート中は、アプリの操作 (終了など)、スマートフォンの操作 (画面ロックなど)、ヘッドセットの操作を行わないでください。

関連項目

- [「Callsign」アプリを使うための準備をする](#)
- [「Callsign」アプリの主な画面](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

免責

ヘッドセット使用時の法的責任はすべて使用者にあり、当社、輸入会社、および販売会社は一切の法的責任は負いません。

E-763-100-01(1) Copyright 2020 Sony Corporation

商標について

- iPad、iPhoneは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

その他、本ヘルプガイドに記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

お問い合わせ先

最新のサポート情報や、よくあるお問い合わせ情報をサポートページでご確認ください。

<https://www.sony.jp/support/nysno/products/nysno-100/>

修理に関しては、下記へご相談ください。

修理相談窓口

フリーダイヤル：0120-252-645

携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9592

FAX：0120-333-389

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目で調べる。
- ヘッドセットを充電する。
充電することで問題が解決することがあります。
- ヘッドセットをリセットする。
- ヘッドセットを初期化する。
音量調節などを工場出荷時の設定に戻し、すべての機器登録（ペアリング）情報を削除します。
- サポートホームページの「[困ったときは（Q&A）](#)」で調べる。

それでも解決しない場合、ソニーの修理相談窓口までお問い合わせください。

関連項目

- [充電する](#)
- [リセットする／初期化する](#)
- [お問い合わせ先](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

電源が入らない

- 充電式電池の残量がない場合があります。ヘッドセットを充電してから、電源を入れてください。
 - 充電中はヘッドセットの電源を入れることができません。ヘッドセットを充電アダプターから取り外して、電源を入れてください。
-

関連項目

- [充電する](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

電源が切れる

- Bluetooth機器との接続が切れている状態や、グループトークが接続されていない状態が60分経過すると、自動的にヘッドセットの電源が切れます。その場合は電源を入れ直してください。

関連項目

- [電源を入れる](#)

充電できない

- ヘッドセットが充電アダプターに正しい方向で差し込まれているか確認してください。
- マイクロUSBケーブルが充電アダプターに、しっかり接続されているか確認してください。
- マイクロUSBケーブルがUSB ACアダプター（電源コンセントで充電する場合）またはパソコンに、しっかり接続されているか確認してください。
- 上記のように接続しても、ヘッドセットの操作ランプ（赤）が点灯しない場合は、ヘッドセットを充電アダプターから取り外し、差し込み直してください。
また、マイクロUSBケーブルを充電アダプターから抜いて、接続し直してください。
- 5℃～35℃の環境で充電してください。
- パソコンで充電する場合は、以下の点に注意してください。
 - パソコンの電源が入っているか、省電力モード（スタンバイ、スリープ、休止状態）になっていないか確認してください。
 - 充電アダプターとパソコンがUSBハブなどを經由せずに、直接接続されているか確認してください。
 - パソコンのUSBポートに問題がある可能性があります。別のUSBポートがあれば、そのポートに接続してください。
- 上記に当てはまらない場合は、ヘッドセットをリセットしてから、充電し直してください。
- お使いの環境にもよりますが、ヘッドセットを1年以上使用していないと、充電式電池が劣化している可能性があります。この場合は、ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [リセットする／初期化する](#)
- [お問い合わせ先](#)

充電時間が長い

- パソコンで充電するときは、USBハブなどを経由していると、充電時間が長くなる場合があります。USBハブなどを経由せずに、直接パソコンに接続して充電してください。

関連項目

- [充電についてのご注意](#)

使用時間（充電式電池の持続時間）が短い

- 5℃以下の環境で使用すると、充電式電池の持続時間が短くなる場合があります。この場合は、充電式電池の特性によるもので故障ではありません。
- 充電時間が足りない可能性があります。充電が完了し、ヘッドセットの操作ランプ（赤）が消灯するまで充電してください。
- ヘッドセットの音量を上げると充電式電池の使用量が増え、持続時間が短くなります。
- ヘッドセットを長期間使用していなかった場合は、充電式電池の持続時間が短くなっている場合があります。この場合は、何度か充放電を行ってください。
- ヘッドセットを使用後に電源を入れたままにすると充電式電池が消耗します。使用後は必ず電源を切ってください。
- パソコンで充電中に、パソコンが省電力モード（スタンバイ、スリープ、休止状態）に入ったときは省電力モードを解除してください。パソコンが省電力モードに入ると、ヘッドセットは充電式電池を消費します。充電が終わったら、すみやかにパソコンから取り外してください。
- ヘッドセットを満充電にしても持続時間が極端に短くなったときは、充電式電池が劣化しています。ソニーの修理相談窓口にご相談ください。

関連項目

- [充電する](#)
- [充電式電池の残量を確認する](#)
- [お問い合わせ先](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

音が出ない、音が小さい

- ヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
 - ヘッドセットやBluetooth機器の音量が小さすぎないか確認してください。
 - ヘッドセットとBluetooth機器の機器登録（ペアリング）が完了していて、Bluetooth接続されているか確認してください。
 - Bluetooth機器の種類によっては、ヘッドセット側で音量を調節できない場合があります。この場合は、Bluetooth機器側で音量を上げてください。
-

関連項目

- [電源を入れる](#)
- [音量を調節する](#)

音が途切れる、音がひずむ

- 2.4 GHz帯の周波数を使用する無線、無線LAN、他のBluetoothオーディオ機器または電子レンジなど、電磁波を発生する機器が近くにある場合は、Bluetooth接続に障害を起すことがあります。ヘッドセットおよび接続したBluetooth機器を、上記の機器から離れた場所で使用してください。
- ヘッドセットとBluetooth機器の間に障害物（金属、人体、壁など）があると、Bluetooth接続に障害を起す場合があります。障害物を取り除いて操作してください。
- ヘッドセットのアンテナは、下記の図で示した点線の部分に内蔵されています。接続するBluetooth機器とヘッドセットのアンテナ部分の間に障害物が入らないようにすることで、Bluetooth通信の感度は向上します。



A : 内蔵アンテナの位置

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

グループ登録ができない

- グループメンバー間の距離が離れているとグループ登録できない場合があります。至近距離に近づいてから、グループ登録を行ってください。

関連項目

- [グループトークとは](#)
- [グループ登録をする](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

グループトークができない

- グループメンバー2者間の距離がグループトークの会話可能距離（最長500m）（*）以上離れると、グループトークから切断されます。会話可能距離内でグループトークを行ってください。
- グループトークをするすべてのヘッドセットが同じグループのメンバーとして登録されているか確認してください。
- 「Callsign」アプリを使わないヘッドセットでのグループトークをするには、「Callsign」アプリのトーク機能を無効にする必要があります。
「Callsign」アプリ上でトーク画面の [🔌]（電源）をタッチすると無効にできます。
- 音量が小さい場合は、音量を上げてください。

* 地形、気候、障害物、周囲の電波状況などの影響で短くなることがあります。

関連項目

- [グループトークとは](#)
- [グループ登録をする](#)
- [グループトーク中にメンバーがグループトークから切断される時は](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

グループトーク中に会話の音声が届かない

グループトークの会話可能距離は、地形や天候、障害物、周囲の電波状況などの影響で短くなり、音声が届かないことがあります。この場合は、以下の方法をお試しください。

- 見通しのよい場所でグループトークを行ってください。
- グループメンバー間の距離を近づけてください。
- 「Callsign」アプリをご利用ください。

関連項目

- [グループトーク中にメンバーがグループトークから切断される時は](#)
- [「Callsign」アプリを使って会話する](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたい

-  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを押してください。
ボタンを押したヘッドセットのマイクがオフになります。マイクがオフになっている間は、マイクがオフになっていることを知らせる音が約8秒間隔で聞こえます。
-
-

関連項目

- [グループトークの相手にこちらの声が聞こえないようにしたいときは](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

機器登録（ペアリング）ができない

- ヘッドセットとBluetooth機器をなるべく近づけてペアリングを行ってください。
- Bluetooth機器のプロファイルがヘッドセットと異なる場合は、ペアリングはできません。
- グループトーク中はBluetooth機器とペアリングできないことがあります。
グループトークを終えてからペアリングしてください。

Bluetooth接続できない

- ヘッドセットの電源が入っているか確認してください。
- Bluetooth機器の電源が入っていて、Bluetooth機能がオンになっているか確認してください。
- ヘッドセットとBluetooth機器が正しく機器登録（ペアリング）されているか確認してください。ペアリング情報が削除されている場合は、もう一度ペアリングを行ってください。
- Bluetooth接続しようとしているヘッドセットのシリアル番号とBluetooth機器の画面に表示されているヘッドセットのシリアル番号が同じであることを確認してください。
- ヘッドセットとBluetooth機器が正しくBluetooth接続されているか確認してください。
- ヘッドセットとBluetooth機器の距離が遠いと、Bluetooth接続ができなかったり、接続が途切れたりすることがあります。ヘッドセットとBluetooth機器をなるべく近づけて使用してください。
- グループトーク中はBluetooth機器とBluetooth接続できないことがあります。グループトークを終わってからBluetooth接続をしてください。

Bluetooth接続時にパスキー入力画面が表示される

- Bluetooth接続時にパスキーの入力が必要なことがあります。この場合は、「0000」を入力してください。

【Callsignヘッドセット】の設定メニューが表示されない

- スマートフォンとヘッドセットがBluetooth接続されているか確認してください。
- 「Callsign」アプリにヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンが接続されているか確認してください。
- 以下の場合「Callsign」アプリとヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンは切断されるため、再度接続してください。
 - ヘッドセットとスマートフォンのBluetooth接続を切断し、再接続したとき
 - 「Callsign」アプリを終了し、再起動したとき
- スマートフォンを再起動すると解決することがあります。スマートフォンを再起動後、「Callsign」アプリにヘッドセットの  /PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを接続してください。

関連項目

- [ペアリング済みのAndroid搭載スマートフォンとBluetooth接続する](#)
- [ペアリング済みのiPhone/iPadとBluetooth接続する](#)
- [「Callsign」アプリを使うための準備をする](#)

「Callsign」アプリの音量が調節できない

- iPhone/iPadをお使いの場合、「Callsign」アプリの音量は、相手が発話している間に調節してください。

通話（スマートフォンなどによる電話）ができない

- スマートフォンなどとヘッドセットの機器登録（ペアリング）が完了していて、正しくBluetooth接続されているか確認してください。必要な場合は、ペアリングし直してください。
- ヘッドセットのマイクを手でおおわないでください。
- 音量が小さい場合は、ヘッドセットの音量を上げてください。スマートフォンなどの側で音量を調節する必要がある場合は、スマートフォンなどの音量を上げてください。

関連項目

- [音量を調節する](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

電話の着信音が鳴らない

- iPhone/iPadとヘッドセットをBluetooth接続し「Callsign」アプリを使って会話しているときは、iPhone/iPadで電話の着信をしても着信音は鳴りません。

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

操作できない

- ヘッドセットをリセットしてください。
-

関連項目

- [リセットする／初期化する](#)

ウェアラブルコミュニケーションギア
NYSNO-100

熱くなる

- 充電中や充電した直後に、ヘッドセットが熱をもつことがあります。この場合は、ヘッドセットをしばらく放置してください。

リセットする／初期化する

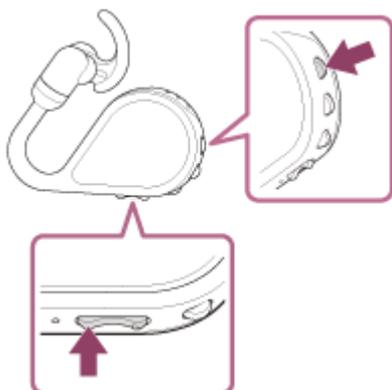
リセットする

動作がおかしいときは、ヘッドセットをリセットしてください。
充電中に  / PTT (マイクオフ/プッシュ トゥ トーク) ボタンを7秒以上押します。



初期化する

リセットをしても症状が改善されないときは、ヘッドセットを初期化してください。
電源が切れている状態で、VOLUME (音量) - ボタンを押しながら  /  (電源/通話) ボタンを7秒以上押します。



ヘッドセットの操作ランプが青色に4回点滅し、工場出荷時の設定に戻ります。すべてのペアリング情報、グループ登録情報が削除されます。また音量設定も工場出荷時の設定に戻ります。

ご注意

- ヘッドセットを初期化するとスマートフォンやBluetooth機器に接続できなくなります。スマートフォンやBluetooth機器に登録されているヘッドセットとのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをし直してください。また、グループ登録をし直してください。
なお、スマートフォンやBluetooth機器のペアリング情報に、同じシリアル番号のヘッドセットが2つ表示されている場合は2つとも削除してください。

関連項目

- [充電する](#)
- [Android搭載スマートフォンを機器登録 \(ペアリング\) してからBluetooth接続する](#)
- [iPhone/iPadを機器登録 \(ペアリング\) してからBluetooth接続する](#)
- [Bluetooth機器を機器登録 \(ペアリング\) してからBluetooth接続する](#)

